# Phonak Roger On™

# röger

ロジャー オンは、騒がしい環境下や距離が離れた場所での会話など、あらゆる会話に対応する汎用性の高いマイクロホンです。マルチビームテクノロジー 2.0およびプレゼンターモード 2.0などの新機能が搭載されています。更に、新しいアプリ「マイロジャーマイク」を使用することによって、ロジャー オンを個別設定もしくはリモコンとしての簡単にご利用いただくことが可能です。これまで通り、ロジャーダイレクト対応のすべてのフォナック補聴器およびすべてのロジャー受信機と互換性があります。

## テクニカルデータ

タイプ	ロジャー マイクロホン
サイズ	長さ99.7mm x 幅23.5mm x 高さ13.6 mm
重さ	27 g
カラーオプション	シャンパン/グラファイトグレー

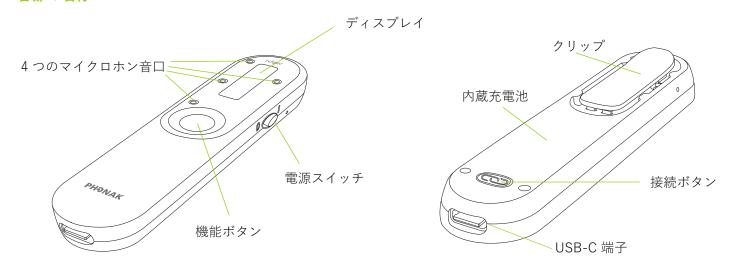
#### 環境条件

本製品を使用、充電、輸送および保管する際は以下の条件下で行ってください。

	使用	輸送	保管
温度(°C)	0~40	-20~	~60
湿度(%)	0~90 (結露しないこと)		
気圧(hPa)	Ę	500~1060	



#### 各部の名称





#### 活用例

#### 卓上で使用する場合 (卓上モード)



会食



会議

#### 手持ちで使用する場合 (インタビューモード)



パーティー



対面

#### 話者が使用する場合 (プレゼンターモード)



講演



#### テレビ鑑賞に使用する場合 (外部入力モード)



テレビ鑑賞

#### 特徴

- 騒音下での聞き取り向上1
- マルチビームテクノロジー 2.0搭載
- 装着方向に依存しないプレゼンターモード
- インタビューモード 2.0搭載
- マルチメディア機器からの音声入力
- マルチトーカーネットワークで複数のマイクロホンの使用が可能
- 防塵・防水の国際保護等級 IP54
- マイロジャーマイク アプリの使用が可能

#### マイロジャーマイク アプリ





マイクロホン仕様		ロジャー 受信機との互換	
マイクロホン個数	4	互換性のある	すべてのロジャー受信機(
マイクロホンモード	卓上、インタビュー、	ロジャー受信機	_ ジャーデジマスターを除く) 
	プレゼンター	最大接続可能ロジャー 受信機台数	無制限 
電波情報			0.万块地
周波数および伝搬技術	2.4 GHz	ロジャー マイクロホンと	
	適応型周波数ホッピング	マルチトーカーネットワ ンターモードでのみ機能	ーク中、ロジャー オンはプレセ しまま
高周波出力	最大 100 mW		
		互換性のある	ロジャーオン
使用可能距離	最大 25メートル	ロジャー マイクロホン	
(障害物がない自由音場)			ロジャー セレクト ロジャー セレクト iN
音声情報			ロジャー テーブルマイク
音声入力	 デジタル/アナログ		ロジャー ペン
H / / (/3	USB-Cソケット		ロジャー ペン iN
デジタルフォーマット	ドルビーオーディオ		ロジャー クリップオン マイタ
	ステレオ (PCM)	最大接続可能ロジャー	最大10台
アナログ電圧	最大 1 Vrms	マイクロホン台数	
再生周波数带	100 Hz – 7.3 kHz		
		規格認証情報	
電源仕様		高沙头到江	@ D 202 CM 1067
タイプ	直流(安定化電源)	電波法認証 	
入力電圧	100-240 V	Europe	EN 300 328, EN 301 489,
出力電圧	5 VDC		EN 62368-1, IEC/EN 62311
電流	最大 1.0 A	Canada	RSS-247, RSS-102
端子	USB-C	Japan	ARIB-T66
注意事項	付属ACアダプタ/USB-C ケーブル使用時		
	/ F//DC > F00m A)	USA	CFR 47, part 15.247,

命と	4	ш,	崖
电기	ĽI	Щſ	淶

タイプ	
容量	
電圧	
使用可能時間	

リチウムポリマー 260 mAh 3.7 V

(5VDC > 500mA)

ロジャー ダイレクトの 場合:約8時間 ロジャー受信機の場合: 約6時間

### IP保護等級

IP54	水飛沫や粉塵から機器を保護
	(完全防水ではありません)

FCC OET Bulletin No.65

■ **Dolby** Audio Dolby、Dolby AudioおよびダブルDのシンボルは、ドルビーラボラトリーズの商標です。

<sup>1</sup> Thibodeau, L. (2014). Comparison of speech recognition with adaptive digital and FM wireless technology by listeners who use hearing aids. American Journal of Audiology, 23(2), 201-210.





V1.00/2021-07/cl @ 2020 Sonova AG All rights reserved